

合角ダムに行ってきました。 & 近況報告

新電気新聞

第65号
発行者
営業部 新井美紀



平成29年度10月7日。
営業部の部屋のコンセント移設工事が行われました。
営業部、女子がコンセント移設に挑戦しました。
先輩の親切丁寧な指導の下、無事に移設工事が完了しました。快適にコンセントが使えて良かったあ。 (笑)

大洗港にて、海鮮丼♪おいしそ。写真でしか見えないし。食べたかったなあ。哀愁漂う男の背中。工事部課長。かたや新婚のF君はまだまだですなあ。背負ってるものが違うのかしら？



突然ですが...会社の感想です。
あれっ!!きのこ成長してない!?

創業四一年信頼と実績
株式会社 新電気
埼玉県三郷市早稲田4-7-9
電話 048-958-2611
FAX 048-958-3777

「合角ダム」ってどんなダム??
ダム名は水没地の地区名から
ダムの水没地にはいくつかの地区があったが、小鹿野町大字日尾字合角の地区は全戸が水没したので、その名を永久に残したいと、この地区名をとって合角ダムに。
特徴のある減勢工
減勢工が3段になっている。特徴のある減勢工で、こういうタイプもたまにあるのだろうか。
縄文時代の遺跡を発掘調査
水没地域とその周辺では、縄文時代草創期〜江戸時代までの遺跡を9か所確認。ダム建設にもない4遺跡で発掘調査。各遺跡からは貴重な発見が相次ぎ、縄文時代の土器・石器等を多量に見出し、貴重な成果。
ダム湖は「西秩父桃湖」
2003年、埼玉県と地元吉田町、小鹿野町がダム湖名を公募。もも湖、桃湖など「ももこ」が一番多かった。理由は、櫻源郷の里にしたい「な湖」とすること。ももこという読みが、秩父の長女の名前と同じだということで、一時話題に。